

一般質問通告書

平成30年11月定例会

1番 伊場 勇 議員

1 消防職員の増員について

平成29年2月に組合議会からの「安心・安全なまちづくりに向けて消防職員の増員を求める決議」に関して進捗状況と今後の方向性について問う。

2 消防団との連携について

災害時、消防組合と消防団との連携強化に向けての取組状況について問う。

3 署所老朽化について

2018年～2020年までの中期実行計画では昭和56年5月31日以前の建築された建物については、建替えによって耐震化を対応したいとあるが、具体的な方向性について問う。

2番 志賀 光法 議員

1 宇部・山陽小野田消防局におけるオープンデータ化の取組みの推進について

(1) オープンデータ化の取組状況と今後の対応

(2) 宇部市、山陽小野田市内の消火栓、防火水槽の位置情報のオープンデータ化

2 近年の多種、多様化、複雑化、大規模化している災害に適切に対応するための高性能で最新のテクノロジーを装備した車両の導入と、消防指令センターの更新と併せて、最新のテクノロジーを取り入れた消防、救急資機材の導入整備について

(1) 救急現場と病院との映像伝送による高度な情報共有による救命率の向上対策

(2) 消防・救急車両に全周囲完全確認カメラ装備による現場到着時間の短縮と交通事故抑止

(3) 消防隊員のウェアラブルデバイス装着による的確な火災などの災害現場の最前線の映像情報の収集による消火活動の際の安全な指揮命令と隊員の安全確保